

(一社) 日本雑草学会第 59 回大会の開催中止のお知らせ

2020 年 3 月 1 日に開催されました第 3 回理事会におきまして、4 月 11～12 日に信州大学工学部キャンパスで開催を予定しておりました第 59 回大会について、新型コロナウイルスの感染と健康被害の拡大を防止するため、開催中止を決定いたしました。会員および大会参加と講演発表の準備をされていた皆様、大会準備を進められてきた大会運営委員会の皆様には多大なご迷惑をおかけすることになりますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

日本雑草学会第 59 回大会中止に伴う対応について

今回の大会の開催中止は非常事態によるものであることから、講演要旨集の印刷・発行をもって大会は開催されたとみなし、発表者が大会参加費を納入した場合は、講演要旨集に掲載された研究成果を本学会で発表されたものとして認めます。

2020 年 4 月 11 日（土）までに参加費の支払いが確認できなかった場合は、雑草研究誌上で発表取消の旨を公開し、発表されたものとしては認めませんのでご注意ください。

2020 年 3 月 3 日

(一社) 日本雑草学会
代表理事・会長 渡邊寛明

日本雑草学会 第 59 回大会 プログラム

1. 会期

2020年4月10日（金）代議員総会，臨時理事会，若手の会

4月11日（土）一般講演・ポスター発表，公開ミニシンポジウム，会員総会，学会賞受賞者講演，懇親会

4月12日（日）一般講演・ポスター発表，ミニシンポジウム

2. 会場

信州大学工学部 信州科学技術総合振興センター（SASTec）3F，講義棟 C3 棟

懇親会：信州大学生協工学部食堂

（住所：〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1）

3. 日程

4月10日（金）

代議員総会，臨時理事会，若手の会

4月11日（土）

一般講演，ポスター発表，公開ミニシンポジウム，公開展示，各種委員会

授賞式・学会賞受賞者講演

業績賞 受賞者：加藤 尚（香川大学 農学部）

業績名：イネのモミラクトン B を中心とした植物由来アレロケミカルによる抑草力強化に関する基礎研究

受賞者講演座長：森本正則

業績賞 受賞者：春原 由香里（筑波大学 生命環境系）

業績名：植物ホルモン作用および活性酸素発生を誘導する物質の作用機序に関する研究

受賞者講演座長：岩上哲史

論文賞（WBM）：Kohei Kurata, Yuki Niinomi, Yoshiko Shimono, Masahiro Miyashita,

Tohru Tominaga 「Non-target-site mechanism of glyphosate resistance in Italian ryegrass (*Lolium multiflorum*)」 *Weed Biology and Management*18(3), 127–135 (2018)

会員総会，懇親会

4月12日（日）

一般講演，ポスター発表，ミニシンポジウム，公開展示
農薬工業会ランチョンセミナー，各種委員会

4月11日（土）～12日（日）

公開展示

農薬関係：シンジェンタ ジャパン（株），日本石灰窒素工業会，協友アグリ（株），OAT
アグリオ（株），石原バイオサイエンス（株），BASF ジャパン（株）

農業機械関係：（株）牛越製作所，（株）関東甲信クボタ，ヤンマーアグリジャパン（株）
関東甲信越支社

会場（一般講演・ポスター発表，会員総会等）案内・地図

1. 会場住所等

信州大学工学部 信州科学技術総合振興センター（SASTec）3階
信州大学工学部講義棟 C3 棟

〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1 電話：026-269-5700

URL <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/sastec/index.html>

2. 主な交通手段

JR 長野駅から信州大学長野（工学）キャンパスまでの交通

①長野電鉄バス利用：JR 長野駅東口から長電バス 1 番のりば「屋島・保科温泉・日赤行き」バス停より，「日赤経由アークス中央行き」，「日赤経由水野美術館行き」，「保科温泉行き」のいずれかに乗車（5 分），バス停「信大工学部」で下車して進行方向と反対に直進し，「北市」交差点を左折して約 200 m 直進。

②アルピコバス利用：JR 長野駅善光寺口を出てアルピコバス 2 番のりばで「日赤経由大塚南行き」，「松岡行き」，「サンマリーン行き」，「ビッグハット行き」のいずれかに乗車（8 分），バス停「信大工学部前」で下車して進行方向に約 300 m 直進。

③徒歩：JR 長野駅東口から徒歩約 20 分。

3. 会場案内図

<会場までのアクセス>

https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_technology/



<会場の配置>

E1：信州大学工学部 信州科学技術総合振興センター（SASTec）

C3：信州大学工学部講義棟 C3 棟



信州大学工学部 信州科学技術総合振興センター (SASTec)

4月10日 臨時理事会：2階ラボ
若手の会：2階ラボ

4月11日, 12日 受付：3階ホワイト
大会本部：3階研修室 306
ポスター会場：3階研修室 303・304・307
公開展示：3階研修室 301・302・305

信州大学工学部講義棟 C3 棟

4月11日, 12日 A会場（一般講演, ミニシンポ）：1階 103 番教室
B会場（一般講演, ミニシンポ）：1階 102 番教室
C会場（一般講演）：1階 101 番教室
休憩室：1階 100 番教室
授賞式・学会賞受賞者講演：2階 200 番教室
公開シンポジウム：2階 200 番教室
会員総会：2階 200 番教室
ランチョンセミナー：2階 200 番教室
委員会：2階 201・202・203 番教室

第 59 回大会プログラム (概要版)

4月11日(土)	時間	A会場 (C3棟1階103教室)	B会場 (C3棟1階102教室)	C会場 (C3棟1階101教室)	S会場 (C3棟2階200教室)	ポスター会場 (SASTec3階)	
	9:00	受付 (信大工学部 SASTec3 階ホワイエ)					
	10:00 ~	一般講演 8題	一般講演 8題	一般講演 8題	閉場	ポスター掲示	
	12:00 ~	昼休み (1時間) 各種委員会					ポスター公開
	13:00 ~ 14:00	閉場				コアタイム (奇数番)	
		休憩・移動 (15分)					ポスター公開
	14:15 ~ 15:30	閉場			学会賞授賞式 受賞者講演		
		休憩・移動 (30分)					
	16:00 ~ 17:30	閉場			公開ミニシンポ ジウム スマート農業		
	17:30 ~ 17:50				会員総会		
18:00 ~	懇親会 (信大工学部生協)						

4月12日(日)	時間	A会場 (C3棟1階103教室)	B会場 (C3棟1階102教室)	C会場 (C3棟1階101教室)	S会場 (C3棟2階200教室)	ポスター会場 (SASTec3階)	
	9:00 ~	受付 (信大工学部 SASTec3 階ホワイエ)					ポスター公開
	9:30 ~	閉場			閉場	コアタイム (偶数番)	
	10:30 ~	休憩・移動 (15分)					
	10:45 ~	一般講演 5題	一般講演 5題	一般講演 5題		ポスター公開	
	12:00 ~	昼休み (1時間) 各種委員会/ランチョンセミナー					
	13:00 ~	一般講演 3題	一般講演 2題	一般講演 3題	閉場	ポスター撤去	
		休憩・移動 (15分)					
14:00 ~ 15:30 終了	閉場	ミニシンポ 1 外来植物	ミニシンポ 2 有機農業				

ミニシンポジウム・一般講演プログラム（詳細版）

※発表者に○を付しています。

※講演番号の下に*が付された発表は、ベスト講演賞の選考対象（若手による発表）です。

4月11日（土）						
信大工学部 SASTec3 階ホワイエ 受付						
	A会場（C3棟1階103教室）	座長	B会場（C3棟1階102教室）	座長	C会場（C3棟1階101教室）	座長
10:00	異なる土壌養分条件に対するマルバルコウにおける種子生産性の地域系統間差 ○鈴木 雄登, 吉岡 俊人, 水口 亜樹（福井県立大学）		Screening of potential volatile allelopathic species: pericarp of <i>Sapindus mukorossi</i> , a new candidate ○BEGUM Kohinoor ¹ , SHAMMI Mashura ² , MOTOBAYASHI Takashi ¹ , FUJII Yoshiharu ¹ (¹ Tokyo University of Agricultural and Technology, ² Jahangirnagar University)		イネとタイヌビエ由来除草剤代謝酵素 CYP81A の機能解析に向けた大腸菌発現系の最適化 ○松村 康平, 山口 拓也, 春原 由香里, 松本 宏（筑波大学）	
10:15	農地におけるメシバの形態形質の急速な進化と除草効率に与える影響 ○深野 祐也 ¹ , 郭 威 ¹ , 内田 圭 ¹ , 立木 佑弥 ² (¹ 東京大・農, ² 首都大・理)		ヘアリーベッチ根圏土壌におけるアレロケミカルの動態解明と機能評価；オカラミンの発見と根圏環境の健全性への寄与 ○藤井 義晴 ¹ , マルダニ ホサイン ¹ , 海田 るみ ¹ , バリサ タヘリ ¹ , 本林 隆 ¹ , 岡崎 伸 ¹ , 桂 圭佑 ¹ , 小松崎 将一 ² , 櫻井 望 ³ , 松田 一彦 ⁴ , 中安 大 ⁵ , 杉山 暁史 ⁵ (¹ 東京農工大学, ² 茨城大学, ³ 国立遺伝学研究所, ⁴ 近畿大学, ⁵ 京都大学)		多剤抵抗性タイヌビエにおけるシクロホップメチル抵抗性に関与する3種のシトクロム P450 遺伝子の同時過剰発現 ○須田 宏栄 ¹ , 義本 裕介 ¹ , 倉田 康平 ¹ , 田中 啓介 ² , 田中 聡 ² , 山口 拓也 ³ , 宮下 正弘 ¹ , 富永 達 ¹ , 岩上 哲史 ¹ (¹ 京都大学, ² 東京農業大学, ³ 筑波大学)	
10:30	カラスノエンドウ種子の休眠覚醒および発芽深度 ○露崎 浩, 佐藤 大輝（秋田県立大・生物資源科学部）		柑橘（特に温州みかん）園での草生栽培のための草種の適応性と影響、経過2 ○岩本 治（マルコ農園）		SU 抵抗性オモダカ実生における変異 ALS アレルの累積効果 ○太田 健介, 定 由直（住友化学株式会社）	
10:45	山梨県で発生した雑草イネ系統の出芽動態 ○上野 直也, 石井 利幸, 向山 雄大（山梨県総農セ）		静岡県内の茶園における雑草の発生実態 ○市原 実, 外側 正之, 芳賀 一（静岡県病害虫防除所）		発表取り消し	
11:00	越冬条件・バイオタイプの違いが雑草イネ出芽動態へ及ぼす影響 ○丸山 翔太, 青木 政晴, 酒井 長雄（長野県農業試験場）		ダイズ用茎葉処理除草剤による作物及び雑防除雑草の効果 ○藤田 与一, 林 賢太郎, 樋口 泰浩, 川上 修（新潟県農業総合研究所作物研究センター）		新規除草剤シクロピリモレートに関する研究 —シクロピリモレート・ピラゾレート・フェントラザミド混合剤の特性— ○大谷 卓人, 吉野 康佑, 佐伯 聡一, 田丸 洋, 門谷 淳二（三井化学アグロ株式会社）	
11:15	空撮画像処理と動的サイト占有モデルによるクス群落動態の評価 ○岩本 啓己, 渡邊 修（信州大学農学部）		ダイズ狭畦栽培におけるフルチアセットメチルを含む除草剤体系処理によるマルバルコウとマメアサガオの防除 ○浅見 秀則, 橘 雅明, 石岡 巖（農研機構西日本農業研究センター）		新規除草剤シクロピリモレートに関する研究 —シクロピリモレート・ピラゾレート・プロピリスルフロン混合剤の特性— ○吉野 康佑, 大谷 卓人, 佐伯 聡一, 田丸 洋, 門谷 淳二（三井化学アグロ株式会社）	
11:30	侵略的外来雑草の侵入および分布拡大経路分析 ○池上 真木彦（国立環境研究所生物・生態系環境研究センター）		新規とうもろこし用除草剤トルピラレートフロアブルに関する研究（第7報）単用散布での外来雑草種に対する性能評価 ○菅沼 丈人, 小林 庸輔, 内藤 優, 菊川 弘司, 佐野 真喜子（石原産業株式会社）		新規除草剤シクロピリモレートに関する研究 —シクロピリモレート・トリアファモン・ピラゾレート混合剤の特性— ○飯浜 春奈, 吉野 康佑, 佐伯 聡一, 江田 貞文, 田丸 洋, 門谷 淳二（三井化学アグロ株式会社）	

11:45	8 *	宮古島のサトウキビ圃場における 外来雑草カワリバトウダイ (<i>Euphorbia graminea</i> Jacq.) の侵入・拡散の実態 ○荷川取 佑記 ¹ , 砂川 喜信 ¹ , 仲 宗根 弘晃 ¹ , 儀間 靖 ¹ , 平良 秀 平 ¹ , 比屋根 真一 ² , 原口 大 ³ , 黒 沢 高秀 ⁴ , 浅井 元朗 ⁵ (¹ 沖縄県農 業研究センター宮古島支所, ² 沖 縄県農業研究センター名護支所, ³ 沖縄県病害虫防除技術センター, ⁴ 福島大学共生システム理工学類, ⁵ 東北農業研究センター)	24	表層散播でのコムギ追肥重点型多 肥栽培に及ぼす雑草防除の影響 ○大段 秀記, 松中 仁 (農研機構 九州沖縄農業研究センター)	39	新規除草剤シクロピリモレートに 関する研究 —北海道におけるシ クロピリモレート・トリアファモ ン・ピラゾレート混合剤の除草効 果— ○若木 修, 大倉 豊久, 山本 淳生, 清水 裕嗣, 山下 英雄 (ホクサン 株式会社)
昼休み (1 時間) / 各種委員会						
13:00 ~ 14:00	ポスター会場 (SASTec3 階) ポスター発表コアタイム (奇数番)、展示説明					
14:00	休憩・移動 (15 分)					
14:15	S 会場 (C3 棟 2 階 200 教室) 学会賞授賞式 受賞者講演					
16:00	休憩・移動 (30 分)					
16:30	S 会場 (C3 棟 2 階 201 教室) 公開ミニシンポジウム 発表取り消し					
17:30	S 会場 (C3 棟 2 階 200 教室) 総会					
17:50	1 日目終了					
18:00	懇親会 (信大工学部生協)					

4月21日(日)午前						
9:00	信大工学部 SASTec3 階ホワイエ 受付					
9:30 ~ 10:30	ポスター会場 (SASTec3 階) ポスター発表コアタイム (偶数番)、展示説明					
10:30	休憩・移動 (15分)					
	A 会場 (C3 棟 1 階 103 教室)	座長	B 会場 (C3 棟 1 階 102 教室)	座長	C 会場 (C3 棟 1 階 101 教室)	座長
10:45	1ha 規模大区画水田におけるピラクロニル含有自己拡散型浮遊粒剤 (FG) の風上 1 辺散布 9 ○徐 錫元, 堀 洋一, 早山 智博, 大門 浩, 西原 良一, 仁川 直人, 直井 康裕 (協友アグリ株式会社)		静岡県内の水田畦畔におけるグリホサートおよびグルホシネート抵抗性ネズミギの防除技術の検討 25 * ○外山 祐一 ¹ , 亀山 忠 ¹ , 宮田 祐二 ² , 市原 実 ³ (¹ 静岡県農林技術研究所, ² 静岡県中遠農林事務所, ³ 静岡県病害虫防除所)		新規除草剤フロルピラウキシフェンベンジルに関する研究—水稲用除草剤としての作用特性— 40 ○久池井 豊 ^{1,2} (¹ デュボン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社, ² ダウ・アグロサイエンス日本株式会社)	
11:00	高密度播種苗栽培における代かき時除草剤散布が移植後の活着および生育に及ぼす影響 10 ○三浦 恒子, 青羽 遼 (秋田県農業試験場)		グリホサート抵抗性オヒシバに対する DCMU を用いた防除方法に関する検討 (第 1 報) 26 * ○角 龍市朗 ¹ , 安齋 達雄 ¹ , 山本 良介 ¹ , 吉澤 裕和 ² (¹ 保土谷 UPL 株, ² 北興化学工業株)		新規除草剤フロルピラウキシフェンベンジルに関する研究 (第 2 報)—ペノキスラム・ベンゾピシクロン混合剤の作用特性— 41 ○久池井 豊 ^{1,2} (¹ デュボン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社, ² ダウ・アグロサイエンス日本株式会社)	
11:15	稲作水田における「生育の進んだ」アゼガヤの防除と効果変動要因 11 ○赤澤 昌弘 (日本植物調節剤研究協会 岡山研究センター)		グリホサート抵抗性オヒシバに対する DCMU を用いた防除方法に関する検討 (第 2 報) 27 ○安齋 達雄 ¹ , 赤嶺 達也 ² , 竹内 崇 ³ , 比屋根 真一 ⁴ (¹ 保土谷 UPL 株, ² 第一農業株, ³ 北興化学工業株, ⁴ 沖縄県農業研究センター)		新規水稲用除草剤ランコトリオンナトリウム塩・プロピリスルフロン混合剤に関する研究 (第 1 報) 42 * ○齊藤 良文, 宮下 めぐみ, 井櫻 賢二, 菅沼 丈人, 佐野 真喜子 (石原産業株式会社)	
11:30	岡山県南部の水田で発生したコゴメカゼクサ 12 ○赤澤 昌弘 ¹ , 桑田 和哲 ² , 本田 隆志 ³ (¹ 日本植物調節剤研究協会 岡山研究センター, ² JA 全農おかやま, ³ JA 岡山西)		塩素酸塩粒剤の秋冬期処理時期, 処理量がスギナの防除効果に及ぼす影響 28 ○浅井 元朗 ¹ , 大谷 肇 ² (¹ 農研機構東北農業研究センター, ² エス・ディー・エスバイオテック)		近年の問題雑草に対するピラクロニルの除草特性 第一報クサネムに対する除草特性 43 * ○内田 孝行, 高橋 勝弘, 佐々木 琢磨, 重藤 貴志 (協友アグリ株式会社)	
11:45	水田畦畔におけるグリホサートおよび DBN 剤の施用によるナガエツルノゲイトウ防除効果 13 ○嶺田 拓也 ¹ , 芝池 博幸 ² , 井原 希 ³ (¹ 農研機構・農村工学研究部門, ² 農研機構・農業環境変動研究センター, ³ 農研機構・中央農業研究センター)		秋耕とその後の土壌処理剤処理時期がスギナの防除効果に及ぼす影響 29 ○浅井 元朗 (農研機構東北農業研究センター)		水稲用除草剤モリネート・ピラクロニル・テフリルトリオン混合剤に関する研究 (第 5 報)—福井県における「イッソウ」の直播—発処理剤としての実用性の検証— 44 ○佐々木 琢磨 ¹ , 川崎 光 ¹ , 竹山 絢子 ¹ , 加藤 碧 ¹ , 山口 泰弘 ² (¹ 協友アグリ株式会社, ² 福井県農業試験場)	
12:00	昼休み (1 時間) / 各会場 各種委員会 / ランチョンセミナー (S 会場)					

4月21日(日)午後							
	A会場 (C3棟1階103教室)	座長	B会場 (C3棟1階102教室)	座長	C会場 (C3棟1階101教室)	座長	
13:00	乾田直播水稲栽培におけるイネ科雑草オオクサキビとオオニワホコリに対する除草剤の体系処理の有効性評価 ○赤坂 舞子 (農研機構・東北農業研究センター)		管理履歴の違いがススキ草地の群落構造に及ぼす影響 ○根本 正之 ¹ , 三浦 直子 ¹ , 山田 晋 ² (¹ 東大院農学生命科学研究科, ² 東京農大農学部)		宮城県における水稲湛水直播栽培の現状とモリネート・ピラクロニル・テフリルトリオン混合FG剤を活用した省力技術 ○菅野 博英 ¹ , 林 伸英 ² , 重藤 貴志 ² , 山本 瑛子 ² (¹ 宮城県古川農業試験場, ² 協友アグリ株式会社)		
13:15			宮城県の水稲作圃場におけるALS阻害剤抵抗性イヌホタルイの残草特性 ○大川 茂範 ¹ , 真壁 由衣 ¹ , 岩上 哲史 ² (¹ 宮城古川農試, ² 京都大学農学研究科)		紀伊半島から能登半島におけるハマダイコンの自生地と個体数の変化 ○山口 裕文 (大阪府立大学名誉教授)		1ha規模大区画水田におけるピラクロニル含有フロアブル剤の風上1辺畦畔散布 ○徐 錫元, 堀 洋一, 直井 康裕 (協友アグリ株式会社)
13:30			水稲の無コーティング種子湛水散布栽培における除草剤の影響 ○福見 尚哉, 山下 幸司, 木山 理恵 (鳥取県農業試験場)		閉場		水稲除草剤ジャンボ剤および自己拡散型浮遊剤 (FG) の歩かない風上畦畔1地点からの分散または一括全量散布 ○徐 錫元, 税田 武衛, 柳澤 計雅, 増田 有希乃, 山田 そよ子, 早山 智博, 大村 圭吾 (協友アグリ株式会社)
13:45	休憩・移動 (15分)						
14:00	閉場		ミニシンポ1 外来植物 発表取り消し		ミニシンポ2 有機農業 発表取り消し		
15:30	2日目終了						

ポスター発表 演題・発表者（説明者）一覧

※発表者に○を付しています。

※講演番号の下に*が付された発表は、ベストポスター賞の選考対象（若手による発表）です。

奇数番号コアタイム 4月11日（土） 13:30～14:30		偶数番号コアタイム 4月12日（日） 9:00～10:00	
P01 *	ヒメフウロの在来集団および外来と推定される路傍集団の遺伝構造の比較 ○姉川 盤音 ¹ , 森塚 直樹 ¹ , 今西 純一 ² , 富永 達 ¹ , 下野 嘉子 ¹ (1京都大, 2大阪府立大)	P02 *	ミズアオイ（ミズアオイ科）の系統地理学的研究 ○早川 宗志 ¹ , 内野 彰 ² (1ふじのくに地球環境史ミュージアム, 2農研機構 中央農研)
P03	栃木県壬生町の水田におけるヒメホテイアオイ (<i>Heteranthera reniformis</i>) の発生 ○嶺田 拓也 ¹ , 森田 弘彦 ² , 森島 靖雄 ³ , 今井 裕 ³ , 立川 重彦 ³ (1農研機構・農村工学研究部門, 2名誉会員, 3シンジェンタジャパン株式会社)	P04 *	大分県の高原地域におけるアレチウリの分布およびフェノロジー ○河野 礼紀 (大分県農林水産研究指導センター農業研究部水田農業グループ)
P05	西表島の圃場整備済水田および圃場未整備水田において稲刈り後に生育する植物種の差異 ○山田 晋, 宮本 太, 高岸 慧 (東農大)	P06 *	現地調査と標本調査に基づく福井県の帰化アサガオ類 5 種 1 変種の分布の変遷 ○鈴木 雄登 ¹ , 早川 宗志 ² , 渡邊 修 ³ , 吉岡 俊人 ¹ , 水口 亜樹 ¹ (1福井県立大学, 2ふじのくに地球環境史ミュージアム, 3信州大学)
P07 *	滋賀県の農業用ため池で発生した水生植物群集崩壊の一事例 ○田島 幸太郎, 中野 悟賢, 浦本 滯, 大関 宏都, 野村 日南子, 三浦 励一 (龍谷大学農学部)	P08	半直立性の草型をもつ四倍体ヒユ属植物とタイヌビエとの遺伝的類縁性 ○保田 謙太郎 ¹ , 森 郁 ² , 中山 祐一郎 ² (1秋田県立大学, 2大阪府立大学)
P09 *	タイヌビエ型の葉緑体をもつヒメタイヌビエの分布と形態的特徴 ○森 郁 ¹ , 中山 祐一郎 ¹ , 保田 謙太郎 ² (1大阪府立大学, 2秋田県立大学)	P10	剥皮処理がエノコログサの種子の発芽促進に及ぼす影響 榎原 拓海, ○稲垣 栄洋 (静岡大・農)
P11	エノコログサの海岸集団と内陸集団における相反栽培実験 ○伊藤 松雄 (四国学院大学)	P12 *	ダイズ圃場におけるマルチ被覆処理がマルバルコウ埋土種子の出芽時期および生存率に及ぼす影響 ○浅見 秀則, 石岡 巖, 橘 雅明 (農研機構西日本農業研究センター)
P13 *	電子顕微鏡を用いたタデ科雑草のトライコームの観察 ○石渡 加純, 稲垣 栄洋 (静岡大・農)	P14 *	異なる光波長が数種の雑草種のアントシアニン含量に及ぼす影響 ○野寄 友香, 瀬岡 咲葉, 石渡 加純, 岡本 尚哉, 榎原 拓海, 海野 菜歩子, 稲垣 栄洋 (静岡大・農)
P15 *	静岡県掛川市における葛布の保全と新しいクズの利活用の取り組み ○岡本 尚哉 ¹ , 貴博 貴博 ² , 佐藤崇紀 ³ , 稲垣 栄洋 ¹ (1静岡大・農, 2掛川市葛利活用委員会, 3小崎葛布工芸)	P16 *	多年生雑草イタドリ (<i>Fallopia japonica</i>) の刈敷き栽培がトマトの果実品質および連載障害回避に及ぼす影響 海野 菜歩子, ○瀬岡 咲葉, 野寄 友香, 石渡 加純, 岡本 尚哉, 西川 浩二, 成瀬 和子, 稲垣 栄洋 (静岡大・農)
P17	雑草を用いた理科・生物学教材の開発 —教科書での雑草の使用実態を踏まえた構想— ○露崎 浩 ¹ , 小野 未来 ² (1秋田県立大・生物資源科学部, 2大潟村在住)	P18	有機栽培で雑草害を防ぐ帰納的仮説実証 ○岩石 真嗣 ^{1,2} , 鈴木 晃 ² , 蟹江 秀則 ² , 安野 博健 ¹ , 阿部 大介 ¹ , 榎原 健太郎 ^{1,2} (1公財) 自然農法国際研究開発センター, 2知多草木農場)
P19	雑草イネと栽培イネの間で発生する遺伝子流動 ○芝池 博幸 ¹ , 今泉 智通 ² (1農研機構・農業環境変動研究センター, 2農研機構・中央農業研究センター)	P20	作業頻度および事前の除草方法がロボット芝刈機の除草効率に及ぼす影響 ○好野 奈美子, 金井 源太 (農研機構東北農業研究センター)
P21	近赤外分光法による雑草アサガオ種子の水分状態測定を試み ○石岡 巖, 浅見 秀則, 橘 雅明 (農研機構・西日本農研)	P22	東北地域の大豆作におけるイヌホオズキの防除体系 ○川名 義明 (農研機構・東北農業研究センター)
P23	発表取り消し	P24 *	水田畦畔に自生するネズミムギのグリホサート抵抗性は温度によって変動する ○市原 実 ¹ , 山下 雅幸 ² , 澤田 均 ² , 富永 達 ³ (1静岡県病害虫防除所, 2静岡大・農, 3京都大・農)
P25 *	メタセコイア落葉抽出物に含まれるアレロパシー候補物質の単離 ○松田 祐貴 ¹ , 澤 凌士 ² , 加藤 尚 ^{1,2} (1香川大・院農学, 2香川大・農)	P26	セキショウモとの混生条件下におけるナガエミクリの生育反応 ○中嶋 佳貴, 沖 陽子 (岡山大学大学院・環境生命科学研究所)
P27 *	蔓性雑草の巻き付きを抑制する物質の探索と影響評価 ○小林 賢太郎, 笹本 浜子, 藤井 義晴 (東京農工大学・院農学)	P28 *	キンモクセイの葉に含まれるアレロパシー候補物質の探索 ○児嶋 美涼, 加藤 尚 (香川大・院農学)

P29 *	Allelopathic effect of <i>Clerodendrum indicum</i> Linn. Kuntze on the seedling growth of six test plant species ○KYAW Ei Han, KATO Hisashi (Facul. Agri., Univ. Kagawa)	P30 *	Assessment of allelopathic potential of <i>Albizia richardiana</i> ○HOSSEN Kawsar, KATO-NOGUCHI Hisashi (Facul. Agri., Univ. Kagawa)
P31	発表取り消し	P32	フェンキノトリオンの水田広葉雑草に対する除草効果 ○竹野 駿, 上田 憲, 大野 修二 (クミアイ化学工業 (株))
P33	フルチアセットメチル乳剤処理後の温度がカロライナツユクサの生育に及ぼす影響 ○松尾 光弘 ¹ , 樋口 翔大 ¹ , 河野 礼紀 ² (¹ 宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター, ² 大分県農林水産研究指導センター)	P34	特定外来生物ナガエツルノゲイトウの茎断片に対する除草剤の生理学的影響 柄澤 百華, ○高橋 秀典 (東邦大・理)
P35 *	ピコリネート系オーキシシ型除草剤アミノピラリドの根部生育抑制作用に関する受容体とエチレン生成促進活性 ○小松 明日香 ¹ , 春原 由香里 ¹ , 駒井 寿輝 ¹ , 山口 拓也 ¹ , 林 謙一郎 ² , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大学, ² 岡山理科大学)	P36 *	(S)-(+)-カルボンによる植物体の構造的な強度低下における細胞壁構造関連要素の関与の検討 ○斎藤 龍平, 春原 由香里, 山口 拓也, 松本 宏 (筑波大学)
P37	シトクロム P450 による除草剤感受性の上昇 Dimaano Nina Gracel ^{1,2} , 遠藤 真咲 ³ , 富永 達 ¹ , ○岩上 哲史 ¹ (¹ 京都大学, ² University of the Philippines Los Banos, ³ 農研機構生物機能利用研究部門)	P38 *	イソホロンとその類縁化合物の植物に対する作用性比較 ○泉 真隆 ¹ , 春原 由香里 ¹ , 松山 茂 ¹ , 斎藤 龍平 ¹ , 山口 拓也 ¹ , 藤井 義晴 ² , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大, ² 農工大)
P39 *	岡山県で発見された2タイプの除草剤抵抗性ヒメタイヌビエにおける抵抗性機構の解析 ○関口 麻人 ¹ , 内野 彰 ² , 富永 達 ¹ , 岩上 哲史 ¹ (¹ 京都大, ² 中央農研)	P40	ピロキサスルホン低薬量選抜で生じた多剤抵抗性ポウムギにおける除草剤代謝遺伝子の探索 ○土肥 祐大 ¹ , Patterson Eric ² , 富永 達 ¹ , Gaines Todd ³ , Busi Roverto ⁴ , 岩上 哲史 ¹ (¹ 京都大, ² ミシガン州立大, ³ コロラド州立大, ⁴ 西オーストラリア大)
P41	Effect on the Growth and Yield of Rice by Influx of Herbicide for Lawn Spraying ○HWANG Jaebok (National Institute of Crop Science, RDA)	P42 *	ピラクロストロピンのタバコ培養細胞における生理作用の検討 ○岡 智将 ¹ , 春原 由香里 ¹ , 山口 拓也 ¹ , 澤路 聖之 ² , 松本 宏 ¹ (¹ 筑波大, ² BASF ジャパン)
P43 *	植物の伸長成長に対して制御活性を有する植物由来揮発性物質の探索とバレンセンによる植物生育促進作用の特徴 ○北村 峻, 春原 由香里, 山口 拓也, 松本 宏 (筑波大)	P44	サフラナールによるレタス根部生育促進作用におけるアブジン酸の関与 藤丸 佑紀, ○春原 由香里, 山口 拓也, 松本 宏 (筑波大学)

日本雑草学会 第 59 回大会 運営委員会

大会運営委員長	渡邊 修	信州大学学術研究院農学系
大会幹事	青木政晴	長野県農業試験場
運営委員	今泉智通	農業・食品産業技術総合研究機構
	岩石真嗣	自然農法国際研究開発センター
	内田孝行	協友アグリ株式会社
	仮谷道則	日本植物調節剤研究協会
	萩原素之	信州大学学術研究院農学系
	堀口利尚	全国農業協同組合連合会長野県本部
	丸山翔太	長野県農業試験場

(五十音順)

後援	長野県
	JA 長野県グループ
	長野県植物防疫協会
	長野県農業共済組合
	長野県農薬卸商業協同組合
	長野県農業機械商業協同組合
協力	長野県酒造組合
	長野県主要農作物難防除雑草対策プロジェクトチーム 長野県雑草イネ対策チーム